



婚姻届

令和 年 月

和歌山県御坊市長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号				送達 令和 年 月 日 長 印			
送付 令和 年 月 日 第 号							
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知	

年 月 日	
午前	時 分受付
午後	
夫	
☐ 免	☐ 稼 ☐ 住
☐ その他	☐ 無
()	
不要感	☐ 有 ☐ 無
通知	☐ 要 ☐ 不要
妻	
☐ 免	☐ 稼 ☐ 住
☐ その他	☐ 無
()	
不要感	☐ 有 ☐ 無
通知	☐ 要 ☐ 不要
使用者	
☐ 免	☐ 稼 ☐ 住
☐ その他	☐ 無
()	
通知	年 月 日

(よみかた)	夫 になる 人		妻 になる 人	
	氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
生 年 月 日	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日		大正・昭和 平成・西暦 年 月 日	
住 所	住民登録をしているところ		住民登録をしているところ	
	番地 番 号		番地 番 号	
本 籍	世帯主の氏名		世帯主の氏名	
	番地 番 号		番地 番 号	
	華籍者の氏名		華籍者の氏名	
	父 母		父 母	
父母の氏名 父母との続柄	続 続 続		続 続 続	
	男 女		男 女	
結婚後の夫婦の氏名 新しい本籍	□夫の氏 新本籍(左の□の氏の人です)に戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)		番地 番 号	
	□妻の氏		番地 番 号	
同居を始めたとき	平成・令和 年 月 日 (結婚をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
初婚・再婚の別	□初婚 再婚	□死別 □離別 年 月 日	□初婚 再婚	□死別 □離別 年 月 日
同居を始める前の世帯のそれぞれの世帯の おもな仕事と	夫 氏 業	1. 農業だまたは農業その他の仕事を持っている世帯		
	夫 氏 業	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯		
	夫 氏 業	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は除く)		
	夫 氏 業	4. 3にあげたままの常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は除く)		
	夫 氏 業	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯		
	夫 氏 業	6. 仕事をしている者のいない世帯		
夫婦の職業	(国勢調査の年……年……の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)			
夫の職業	妻の職業			
その他				
届 出 入 事 務 所 印	夫 印	妻 印	印	
事件簿番号	住所を定めた年月日		連絡先(日中連絡がとれるところ)	
	夫 年 月 日	妻 年 月 日	夫 年 月 日	妻 年 月 日

記入の注意

- 本書で語られているデータはすべて英文からとっています。 ●本書は3つに分けられます。
- このほか、目録や索引も添付しています。（そのほかはあらかじめお電話でご確認ください。）
- この図書を本館でなく役場に出すときは、戸籍課長（全部事項証明）1通が必要ですからあらかじめ用意してください。
1. 戸籍の係りに電話に記されている人の氏名を聞いてください。
2. 戸籍の係りの言うのを受けてください。外国人は姓をうたいます。あるいはの氏の人が、まだ戸籍の係者と
は、新しい戸籍がつくれますので、希望する戸籍を聞いてください。
- 戸籍の係らについて書いてくまされ。内務省の戸籍をくまされ。
- は、人口動態統計（統計法に基づく基礎統計調査、厚生労働省所管）にも利用されます。
- の（氏名）を聞いてくまされ。

証 人					
署 押	名 印	印			印
生 年 月 日	大正・昭和 平成・西暦	年	月	日	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日
住 所	番地 号			番地 号	
本 籍	番地 番			番地 番	

